



120

モータグレーダ

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン – 米国 EPA Tier 3/EU Stage IIIA と同等.....	2
エンジン – 米国 EPA Tier 4 Final/EU Stage V	2
120 定格出力（ネット） – Tier 3/Stage IIIA 相当.....	3
120 定格出力（ネット） – Tier 4 Final/Stage V	3
パワートレイン	3
油圧システム.....	3
運転仕様.....	3
ベース機械質量 – Tier 3/Stage IIIA 相当.....	4
標準装備時の機械質量.....	4
主要コンポーネント質量	4
ベース機械質量 – Tier 4 Final/Stage V	4
標準装備時の機械質量.....	4
整備交換時の容量	4
タンデム	4
サービスブレーキ.....	5
パーキングブレーキ.....	5
モールドボード	5
ドロバサークルモールドボード	5
サークル	5
ブレード – Tier 3/Stage IIIA 相当	6
ブレード – Tier 4 Final/Stage V.....	6
最大ブレード横送り量（タイヤ外側）.....	7
規格.....	7
騒音基準	7
リッパ	7
ミッドマウントスカリファイア	7
電気系統	7
電気系統 – Tier 3/Stage IIIA 相当のレバー	7
寸法.....	8
オプションのタイヤ仕様	8
標準およびオプション装備品.....	9
120 の環境に関する宣言	12

120 モータグレーダ仕様

エンジン – Tier 3/Stage IIIA 相当

エンジンモデル	Cat C7.1	
排出ガス	ブラジル MAR-1 の排出ガス基準 (米国 EPA Tier 3 および EU Stage IIIA 相当)	
ベース定格出力 (ネット) ISO 9249/SAE J1349	97 kW	130 hp
ベース定格出力 (ネット) EEC 80/1269 (メートル単位)	132 hp	
出力範囲 – 定格	97 ~ 116 kW	130 ~ 156 hp
出力範囲 – 定格 (メートル単位)	132 ~ 158 hp	
全輪駆動出力範囲 – 定格	100 ~ 129 kW	135 ~ 173 hp
全輪駆動出力範囲 – 定格 (メートル単位)	137 ~ 176 hp	
内径	105 mm	4.1 in
排気量	7.01 L	427.8 in ³
行程	135 mm	5.3 in
エンジン回転数	2,000	
シリンダ数	6	
トルクライズ – ISO 9249	42 %	
最大トルク – ISO 9249	822 N·m	606 lb-ft
最大トルク (全輪駆動オン)	828 N·m	611 lb-ft
エンジン出力低下が発生する高度	4,500 m	14,764 ft
出力低下高度 AWD	3,000 m	9,842 ft
最大 – ファン回転数	1,300 rpm	
最小 – ファン回転数	600 rpm	
周囲温度への対応能力	50 °C	122 °F

- CAT エンジンは、以下を上限として、より低い炭素強度の燃料を混合したディーゼル燃料に適合します。
 - ✓ 100 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル)*
 - ✓ 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油) および GTL (ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

* バイオディーゼルの混合レベルが 20 % より高い燃料の使用については、Cat ディーラにお問い合わせください。

エンジン – Tier 4 Final/Stage V

エンジンモデル	C7.1	
排出ガス	米国 EPA Tier 4 Final/ EU Stage V 適合	
ベース定格出力 (ネット) ISO 9249/SAE J1349 EEC 80/1269	104 kW	140 hp
ベース定格出力 (ネット) ISO 9249/SAE J1349 EEC 80/1269 (メートル単位)	142 hp	
出力範囲 – 定格	104 ~ 123 kW	140 ~ 164 hp
出力範囲 – 定格 (メートル単位)	142 ~ 167 hp	
全輪駆動出力範囲 – 定格	108 ~ 141 kW	144 ~ 189 hp
全輪駆動出力範囲 – 定格 (メートル単位)	146 ~ 192 hp	
内径	105 mm	4.1 in
排気量	7.01 L	427.8 in ³
行程	135 mm	5.3 in
エンジン回転数	2,000	
シリンダ数	6	
トルクライズ – ISO 9249	42 %	
最大トルク – ISO 9249	822 N·m	606 lb-ft
最大トルク (全輪駆動オン)	828 N·m	611 lb-ft
エンジン出力低下が発生する高度	3,000 m	9,842 ft
出力低下高度 AWD	1,676 m	5,499 ft
最大 – ファン回転数	1,300 rpm	
最小 – ファン回転数	600 rpm	
周囲温度への対応能力	50 °C	122 °F

- CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次までの低炭素強度燃料を混合した ULSD を使用する必要があります。
 - ✓ 20 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) *
 - ✓ 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油) および GTL (ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。
- * 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください)。
- 定格出力 (ネット) は、製造時点で有効な ISO 9249、SAE J1349 および EEC 80/1269 規格に基づいて測定されています。
- 公称定格出力 (ネット) は、エンジンがファン、エアクリーナ、マフラおよびオルタネータを装備した状態で、かつフライホイール端で計測される定格回転数が 2,000 rpm の時、利用できる出力です。
- VHP Plus は 120 と 120 全輪駆動 (AWD) に標準で装備されます。
- 定格回転数は 2,000 rpm です。
- 硫黄分 500 ppm (mg/kg) 以下の ULSD と混合する場合に、最大 B30 (容積で 30 % ブレンド) のバイオディーゼルブレンドを使用できます。B30 は、ASTM D7467 仕様に適合する必要があります (バイオディーゼルブレンドは、CAT バイオディーゼル仕様、ASTM D6751 または EN 14214 に適合する必要があります)。Cat DEO-ULS™ または CAT ECF-3、API CJ-4、ACEA E9 仕様に適合するオイルが必要です。機械特有の推奨燃料については、OMM (Operation and Maintenance Manual、取扱説明書) をご覧ください。

120 定格出力（ネット） – Tier 3/Stage IIIA 相当

ギヤ	非 AWD – kW (hp)	AWD オフ – kW (hp)	AWD オン – kW (hp)
前進			
1 速	97 (130)	100 (135)	101 (136)
2 速	97 (130)	100 (135)	101 (136)
3 速	101 (136)	104 (140)	107 (144)
4 速	108 (145)	111 (149)	115 (155)
5 速	112 (150)	124 (167)	128 (171)
6 速	116 (156)	129 (173)	129 (173)
7 速	116 (156)	129 (173)	129 (173)
8 速	116 (156)	129 (173)	129 (173)
後進			
1 速	97 (130)	100 (135)	101 (136)
2 速	97 (130)	100 (135)	101 (136)
3 ～ 6 速	101 (135)	104 (140)	107 (144)

120 定格出力（ネット） – Tier 4 Final/Stage V

ギヤ	非 AWD – kW (hp)	AWD オフ – kW (hp)	AWD オン – kW (hp)
前進			
1 速	104 (139)	108 (145)	109 (146)
2 速	107 (143)	111 (149)	114 (153)
3 速	110 (148)	114 (153)	120 (161)
4 速	119 (160)	122 (164)	122 (164)
5 速	123 (165)	134 (180)	141 (189)
6 速	123 (165)	134 (180)	141 (189)
7 速	123 (165)	134 (180)	141 (189)
8 速	123 (165)	134 (180)	134 (180)
後進			
1 速	104 (139)	108 (145)	109 (146)
2 速	107 (143)	111 (149)	114 (153)
3 ～ 6 速	110 (148)	114 (153)	120 (161)

パワートレイン

前進 / 後進ギヤ	前進 8 速 / 後進 6 速
トランスミッション	ダイレクトドライブパワー シフトカウンタシャフト
ハイアイドル回転数	2,000 rpm
ローアイドル回転数	
Tier 3	800 rpm
Tier 4	1,030 rpm
エアクリーナ	乾燥

油圧システム

種類	クローズド – センタ
回路形式	パラレル
ポンプ形式	可変容量ピストン
システム圧力	24,129 kPa 3,500 psi
システム流量	0 ～ 200 L / 分 0 ～ 53 gal / 分

運転仕様

最高速度 – 前進	48.3 km/h	30.1 mph
最高速度 – 後進	38.1 km/h	23.7 mph
旋回半径（フロントタイヤ外側）	7.4 m	291.3 in
ステアリング範囲	50° 左右	
アーティキュレート角度	20° 左右	
フロントホイールリール	18° 左右	
合計オシレーション	32°	
フロントホイールリール *	16°	
合計オシレーション *	32°	
前進		
1 速	4.1 km/h	2.6 mph
2 速	5.6 km/h	3.5 mph
3 速	8.2 km/h	5.1 mph
4 速	11.3 km/h	7.0 mph
5 速	17.7 km/h	11.0 mph
6 速	24.1 km/h	15.0 mph
7 速	33.2 km/h	20.6 mph
8 速	48.3 km/h	30.1 mph
後進		
1 速	3.3 km/h	2.0 mph
2 速	6.1 km/h	3.8 mph
3 速	8.9 km/h	5.5 mph
4 速	14.0 km/h	8.7 mph
5 速	26.2 km/h	16.3 mph
6 速	38.1 km/h	23.7 mph

* ジョイスティック – STD のみ

• 機械の速度は、14.00R24 ラジアルタイヤを装着し滑りがない状態で、かつエンジン回転数 2,150 rpm での測定値です。

120 モータグレーダ仕様

ベース機械質量 – Tier 3/Stage IIIA 相当

レバー / ステアリングホイール質量	13,899 kg	30,642 lb
フロントアクスル:	3,603 kg	7,943 lb
リアアクスル:	10,296 kg	22,698 lb
ジョイスティック質量	14,247 kg	31,409 lb
フロントアクスル:	3,796 kg	8,368 lb
リアアクスル:	10,451 kg	23,041 lb
レバー / ステアリングホイール、 全輪駆動 (AWD) 質量	14,459 kg	31,876 lb
フロントアクスル:	3,893 kg	8,582 lb
リアアクスル:	10,566 kg	23,294 lb
ジョイスティック、全輪駆動 (AWD) 質量	14,807 kg	32,644 lb
フロントアクスル:	4,086 kg	9,008 lb
リアアクスル:	10,721 kg	23,636 lb

標準装備時の機械質量

レバー / ステアリングホイール質量 *	15,803 kg	34,839 lb
フロントアクスル:	4,359 kg	9,610 lb
リアアクスル:	11,444 kg	25,229 lb
ジョイスティック質量 *	16,246 kg	35,816 lb
フロントアクスル:	4,608 kg	10,159 lb
リアアクスル:	11,638 kg	25,657 lb
レバー / ステアリングホイール、 全輪駆動 (AWD) 質量 *	16,556 kg	36,499 lb
フロントアクスル:	4,718 kg	10,401 lb
リアアクスル:	11,838 kg	26,098 lb
ジョイスティック、全輪駆動 (AWD) 質量 *	16,806 kg	37,051 lb
フロントアクスル:	4,898 kg	10,798 lb
リアアクスル:	11,908 kg	26,253 lb

* 標準装備には 3.7 m (12 ft) ブレード、14.00R24 タイヤ、プッシュプレート、リッパ、ボトムガード、オペレータ、油水類満タンを含む。

主要コンポーネント質量

モールドボード (カッティングエッジありの場合)		
3,658 mm × 610 mm × 22 mm (12 ft × 24 in × 7/8 in)	670 kg	1,474 lb
4,267 mm × 610 mm × 22 mm (14 ft × 24 in × 7/8 in)	782 kg	1,720 lb
ガード		
トランスミッション	105 kg	231 lb
フロントフェンダ	50 kg (AWD) / 93 kg (STD)	110 lb (AWD) / 205 lb (STD)
ブレードエクステンション		
左右 – 幅 152.4、厚さ 15.9 のカッ ティングエッジ (片側)	113 kg	249 lb
左右 – 幅 203.2、厚さ 19 のカッ ティングエッジ (片側)	127 kg	280 lb
ミッドマウントスカリファイアパッ ケージ	834 kg	1,835 lb
フロントリフトグループ	680 kg	1,496 lb
プッシュプレート	895 kg	1,969 lb
リアリッパ	680 kg	1,496 lb
フロントスカリファイア	434 kg	956 lb

ベース機械質量 – Tier 4 Final/Stage V

レバー / ステアリングホイール質量	14,272 kg	31,464 lb
フロントアクスル:	3,564 kg	7,856 lb
リアアクスル:	10,708 kg	23,608 lb
ジョイスティック質量	14,522 kg	32,015 lb ~
フロントアクスル:	3,744 kg	8,253 lb
リアアクスル:	10,778 kg	23,762 lb
レバー / ステアリングホイール、 全輪駆動 (AWD) 質量	14,832 kg	32,699 lb
フロントアクスル:	3,854 kg	8,496 lb
リアアクスル:	10,978 kg	24,203 lb
ジョイスティック、全輪駆動 (AWD) 質量	15,082 kg	33,250 lb
フロントアクスル:	4,034 kg	8,893 lb
リアアクスル:	11,048 kg	24,357 lb

標準装備時の機械質量

レバー / ステアリングホイール 質量 *	16,271 kg	35,871 lb
フロントアクスル:	4,372 kg	9,637 lb
リアアクスル:	11,899 kg	26,234 lb
ジョイスティック質量 *	16,521 kg	36,422 lb
フロントアクスル:	4,556 kg	10,044 lb
リアアクスル:	11,965 kg	26,378 lb
レバー / ステアリングホイール、 全輪駆動 (AWD) 質量 *	16,831 kg	37,106 lb
フロントアクスル:	4,666 kg	10,287 lb
リアアクスル:	12,165 kg	26,819 lb
ジョイスティック、全輪駆動 (AWD) 質量 *	17,081 kg	37,657 lb
フロントアクスル:	4,846 kg	10,683 lb
リアアクスル:	12,235 kg	26,973 lb

整備交換時の容量

燃料タンク	246 L	65 gal
サークルドライブ	7 L	1.8 gal
エンジンクランクケース	18 L	4.8 gal
冷却系統	52.5 L	14 gal
油圧システム	97 L	25.6 gal
尿素水タンク (Tier 4 のみ)	11 L	2.9 gal
トランスミッションおよび ディファレンシャル	60 L	15.8 gal
タンデム	60 L	15.8 gal

タンデム

オシレーション – フロント上げ	15 °
オシレーション – リア上げ	22 °

サービスブレーキ

システム形式	デュアル油圧回路	
ブレーキ形式	湿式多板ディスク	
ブレーキ数	4	
ディスクアセンブリの数（片側）	6	
サイズ（外径）	270 mm	10.6 in
サイズ（内径）	189 mm	7.4 in
ブレーキあたりのライニング面積	3,504 cm ²	543.1 in ²

パーキングブレーキ

システム形式	油圧作動
ブレーキ形式	湿式多板ディスク、 ISO 3450 規格に適合
車体保持能力	30°
セカンダリブレーキ	デュアル回路コントロール システムで、2つのサービ スブレーキを作動

モールドボード

	標準		オプション 1		オプション 2	
幅	3.7 m	12 ft	3.7 m	12 ft	4.3 m	14 ft
高さ	610 mm	24"	610 mm	24"	686 mm	27 in
エンドビット	152 mm	6 in	152 mm	6 in	152 mm	6 in
カッティングエッジ	152 mm	6 in	203 mm	8 in	203 mm	8 in
アーク半径	413 mm	16.3 in	413 mm	16.3 in	413 mm	16.3 in
スロートクリアランス	120 mm	4.7 in	124 mm	4.9 in	89 mm	3.5 in

ドローバサークルモールドボード

動作範囲	標準		上部調整式	
リフトシリンダ	2		2	
最大下降量	775 mm	30.5 in	775 mm	30.5 in
最大上昇量	410 mm	16.1 in	410 mm	16.1 in
スロートクリアランス	120 mm	4.7 in	120 mm	4.7 in
サークルセンタシフトシリンダ				
センタシフト右	656 mm	25.8 in	656 mm	25.8 in
センタシフト左	656 mm	25.8 in	656 mm	25.8 in
モールドボードサイドシフトシリンダ				
サイドシフト左	660 mm	26 in	660 mm	26 in
サイドシフト右	510 mm	20.1 in	510 mm	20.1 in
ブレードチップシリンダ				
最大ブレードチップ – 前方	40 °		40 °	
最大ブレードチップ – 後方	5 °		5 °	
サークルドライブ	360° ブレード回転			
リンクバー	7つの位置でドローバサークルモールドボードの動作範囲を調整			
ドローバのシュー数	4、交換可能な摩耗ストリップ付き			

サークル

セクション	圧延リング – 鍛造
ツース本数	64
旋回	360°

120 モータグレーダ仕様

ブレード – Tier 3/Stage IIIA 相当

レバー / ステアリングホイール質量

ブレードけん引力 Adv. ベースの車両総質量 (GVW)	9,266 kg	20,429 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	6,311 kg	13,914 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	10,299 kg	22,706 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	7,636 kg	16,834 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	12,402 kg	27,341 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,895 kg	24,019 lb

レバー / ステアリングホイール、全輪駆動 (AWD) 質量

ブレードけん引力 Adv. ベース 車両総質量	13,013 kg	28,689 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	6,779 kg	14,945 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	14,900 kg	32,849 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	8,215 kg	18,112 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	18,000 kg	39,683 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,831 kg	23,878 lb

ジョイスティック質量

ブレードけん引力 Adv. ベース車両総質量	9,406 kg	20,737 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	6,609 kg	14,571 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	10,474 kg	23,092 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	8,024 kg	17,689 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	12,402 kg	27,341 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,895 kg	24,019 lb

ジョイスティック、全輪駆動 (AWD) 質量

ブレードけん引力 Adv. ベース車両総質量	13,326 kg	29,379 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	7,114 kg	15,684 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	15,125 kg	33,345 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	8,529 kg	18,803 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	18,000 kg	39,683 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,831 kg	23,878 lb

ブレード – Tier 4 Final/Stage V

レバー / ステアリングホイール質量

ブレードけん引力 Adv. ベース車両総質量	9,638 kg	21,247 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	6,242 kg	13,762 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	10,710 kg	23,610 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	7,657 kg	16,881 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	12,402 kg	27,341 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,895 kg	24,019 lb

レバー / ステアリングホイール、全輪駆動 (AWD) 質量

ブレードけん引力 Adv. ベース車両総質量	13,349 kg	29,429 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	6,710 kg	14,794 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	15,148 kg	33,395 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	8,125 kg	17,912 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	18,000 kg	39,683 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,831 kg	23,878 lb

ジョイスティック質量

ブレードけん引力 Adv. ベース車両総質量	9,701 kg	21,386 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	6,519 kg	14,372 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	10,769 kg	23,740 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	7,933 kg	17,490 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	12,402 kg	27,341 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,895 kg	24,019 lb

ジョイスティック、全輪駆動 (AWD) 質量

ブレードけん引力 Adv. ベース車両総質量	13,574 kg	29,925 lb
ブレードダウンフォース Adv. ベース車両総質量	7,024 kg	15,485 lb
ブレードけん引力 Adv. 標準装備時の車両総質量	15,373 kg	33,891 lb
ブレードダウンフォース Adv. 標準装備時の車両総質量	8,438 kg	18,603 lb
ブレードけん引力 Adv. 最大車両総質量	18,000 kg	39,683 lb
ブレードダウンフォース Adv. 最大車両総質量	10,831 kg	23,878 lb

最大ブレード横送り量（タイヤ外側）

ブレード	3.7 m/12 ft	4.3 m/14 ft
右	1,905 mm 75 in	2,210 mm 87 in
左	1,742 mm 68.6 in	2,180 mm 85.8 in

- 4.3 m（14 ft）ブレードのサイドシフトマウンティングブラケットを交換することで、左右でさらに 300 mm（11.8 in）のリーチを得ることができます。

規格

ROPS	ISO 3471:2008
FOPS	ISO 3449:2005 Level II
ブレーキ	ISO 3450: 2011
ステアリング	ISO 5010: 2007

騒音基準

騒音	ISO 6395:2008 ISO 6396:2008
車外音響出力レベル – 非 AWD	105 dB (A)
車外音響出力レベル – AWD	106 dB (A)
オペレータ音響出力レベル – ジョイスティック	71 dB (A)
オペレータ音響出力レベル – レバー / ステアリングホイール	75 dB (A)

- 動作時の車外音響出力レベルの測定値は、ISO 6395:2008 で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていました。
- 動作時の運転者音圧レベルの測定値は、ISO 6396:2008 で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。測定はエンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にし、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されました。キャブが適切に取付けられ、整備されている状態で測定されました。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていました。

Tier 3/Stage IIIA/India Bharat Stage III、および India CEV Stage V、India/APD 向け LVR タンデム装備時

騒音	ISO 6395:2008 ISO 6396:2008
• 動作時の車外音響出力レベルは 107 dB (A) です。測定は、ISO 6395:2008 で指定される動作時の試験手順に従って実施されました。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。測定された機械には、騒音低減が装備されていません。	
• 動作時の運転者音圧レベルは 75 dB (A) です。測定は、ISO 6396:2008 で指定される動作時の試験手順に従って実施されました。測定はエンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にし、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されました。キャブが適切に取付けられ、整備されている状態で測定されました。測定された機械には、騒音低減が装備されていません。	

リッパ

リッピング深さ – 最大	288 mm	11.2 in
リッパシャンクホルダ数	5	
リッパシャンクホルダ間隔	533 mm	20.8 in
貫入量	5,119 kg	11,287 lb
掘起力	2,029 kg	4,474 lb
機械全長増加量 (ビームを上げた状態)	900 mm	35.1 in

ミッドマウントスカリファイア

フロント (V タイプ) : 作業幅	1,205 mm	47.4 in
シャンク数	11	
シャンクの間隔	116 mm	4.5 in
掘り起こし深さ	1,031 mm	40.2 in

電気系統

始動システム形式	直流
ヘビーデューティバッテリー	
CCA (–18° のとき)	1,125 A
ボルト	12 V
量	2
超ヘビーデューティバッテリー	
CCA (–18° のとき)	1,400 A
ボルト	12 V
量	2
標準オルタネータ	145 A (24 V のとき)
ヘビーデューティオルタネータ	150 A (24 V のとき)

電気系統 – Tier 3/Stage IIIA 相当のレバー

始動システム形式	直流
標準デューティバッテリー	レバー装備の場合のみ提供
CCA (–18° のとき)	900 A
ボルト	12 V
量	2
ヘビーデューティバッテリー	
CCA (–18° のとき)	1,125 A
ボルト	12 V
量	2
超ヘビーデューティバッテリー	
CCA (–18° のとき)	1,400 A
ボルト	12 V
量	2
標準オルタネータ – レバー	115 A (24 V のとき)
標準オルタネータ – ジョイスティック	145 A (24 V のとき)
ヘビーデューティオルタネータ	150 A (24 V のとき)

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション
パワートレイン		
Cat C7.1 エンジン	✓	
エコモード	✓	
超ヘビーデューティスタータ		✓
50 °C (122 °F) の周囲温にも対応する冷却機能	✓	
43 °C (109 °F) の周囲温にも対応する冷却機能 – 全輪駆動	✓	
全輪駆動 (AWD)		✓
ディファレンシャルロック / アンロック	✓	
エンジンアイドリング停止タイマ	✓	
油圧デマンドファン	✓	
リバースファン		✓
バイオディーゼル対応 (B30 まで)	✓	
トランスミッション、オートシフト *	✓	
* レバー装備の機械ではオプション装備品です。		
モールドボード		
標準ドロバサークルモールドボード	✓	
サークルドライブスリップクラッチ	✓	
上面調整式ドロバサークルモールドボード		✓
サークルセーバー		✓
電気系統		
密閉式オルタネータ	✓	
後進ライト	✓	
ブレーカパネル	✓	
900 CCA、標準デューティバッテリー *	✓	
1,125 CCA、ヘビーデューティバッテリー	✓	
1,400 CCA、超ヘビーデューティバッテリー		✓
電動スタータ	✓	

*T3 レバー装備の機械でのみ利用可能 (1,125 および 1,400 CCA はオプション装備品です)。

(次ページに続く)

120 の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品（続き）

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	レバー / ステアリングホイール		ジョイスティック	
	標準	オプション	標準	オプション
キャブ				
ビニール製シート	✓		該当なし	該当なし
ROPS/FOPS	✓		✓	
エアサスペンション調整式シート		✓	✓	
ヒータ / クーラ付きレザーシート		✓		✓
巻き取り式シートベルト	✓		✓	
シートベルト、表示		✓	✓	
203 mm (8 in) タッチスクリーンモニタ		✓	✓	
254 mm (10 in) ハイブリッド情報ディスプレイ	✓		該当なし	該当なし
キャノピキャブ (T3 レバーのみ)		✓	該当なし	該当なし
冷暖房換気 (HVAC) システム		✓	✓	
デフロスタファン		✓	✓	
ハロゲンライト		✓		✓
カップおよびボトルホルダ	✓		✓	
作業装置ロックアウト		✓	✓	
調整式コントロールコンソール	✓		✓	
室内灯 (車内灯)	✓		✓	
LED 照明		✓		✓
娯楽用ラジオ対応		✓	✓	
コートフック	✓		✓	
USB/ ラジオ用外部入力		✓		✓
ジョイスティックコントロール		該当なし	✓	
無線通信機取付けマウント		✓		✓
ステアリングホイールおよびレバーのコントロール	✓		該当なし	
ヒータッドミラー		✓		✓
電子制御スロットルコントロール	✓		✓	
フロントウインドシールドワイパ	✓		✓	
キャブフロントウインドウワイパ (下部)		✓	該当なし	該当なし
リアワイパ		✓		✓
リアウインドウスクリーン		✓		✓
キャブ内収納	✓		✓	
サイドウインドウワイパ	該当なし	該当なし		✓
スライダサイドウインドウ		✓		✓

(次ページに続く)

標準およびオプション装備品（続き）

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション
安全とセキュリティ		
パーキングブレーキ	✓	
後進警報アラーム	✓	
地上からの燃料補給 *		✓
信号 / 警告ホーン	✓	
警告回転灯		✓
リアビューミラー	✓	
リアビューカメラ		✓
油圧式ブレーキ	✓	
セカンダリステアリングシステム	✓	
サイドビューミラー	✓	
最適に配置された通路および手すり	✓	
* 標準（北米および欧州向け）。		
整備とメンテナンス		
グラウンドレベル尿素水充填 – Tier 4 Final/Stage V	✓	
エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
エクステンデッドライフクーラント	✓	
CAT テクノロジ		
デジタルブレードスロープメータを装備した Cat Grade		✓
クロススロープ表示を装備した Cat GRADE		✓
Cat Grade with Cross Slope		✓
Cat Grade アタッチメント対応オプション（ARO）		✓
Stable Blade		✓
Product Link™ *	✓	
リモートサービス		✓
* レバー装備モデルのオプション装備品。		
ガード		
フロントフェンダ *		✓
リアフェンダ		✓
全輪駆動向けフロントアクスルガード		✓
トランスミッション		✓
カバー、キャブプラットフォーム下		✓
* レバーおよびステアリングホイールタンデムの機械には設定なし。		
アタッチメント		
ブッシュブロック		✓
リッパ		✓
スカリファイア		✓
ミッドマウントスカリファイア		✓
フロントリフトグループ		✓
フロントブレード		✓

120 の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C7.1 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final および EU Stage V 排出ガス基準、またはブラジル MAR-1 排出ガス基準（米国 EPA Tier 3/EU Stage IIIA 相当）に適合したコンフィギュレーションで提供されています。
 - 米国 EPA Tier 4 Final および EU Stage V 適合の CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル）または最大で次の低炭素強度燃料を混合した ULSD を使用する必要があります。
 - ✓ 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
 - ブラジル MAR-1（米国 EPA Tier 3/EU Stage IIIA 相当）適合の CAT エンジンは、最大で次の低炭素強度燃料を混合したディーゼル燃料と互換性があります。
 - ✓ 100 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）**
 - ✓ 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。
詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。
** バイオディーゼルの混合レベルが 20 % より高い燃料の使用については、Cat ディーラにお問い合わせください。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 = 1,430）を使用。このシステムは、2.288 トン（2.522 ミトン）相当の CO2 を含む冷媒を 1.6 Kg（3.5 lb）使用しています。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音性能

- | 項目 | 値 |
|--|------------|
| 車外音響出力レベル – 非 AWD（ISO 6395:2008） | 105 dB (A) |
| 車外音響出力レベル – AWD（ISO 6395:2008） | 106 dB (A) |
| オペレータ騒音レベル – ジョイスティック（ISO 6396:2008） | 71 dB (A) |
| オペレータ音響出力レベル – レバー / ステアリングホイール（ISO 6396:2008） | 75 dB (A) |
- 動作時の車外音響出力レベルの測定値は、ISO 6395:2008 で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていました。

- 動作時の運転者音圧レベルの測定値は、ISO 6396:2008 で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。測定はエンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70 % にし、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されました。キャブが適切に取付けられ、整備されている状態で測定されました。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていました。

Tier 3/Stage IIIA/India Bharat Stage III、および India CEV Stage V、India/APD 向け LVR タンデム装備時：

周囲騒音レベル（ISO 6395:2008）	107 dB (A)
オペレータ騒音レベル（ISO 6396:2008）	75 dB (A)

- 動作時の車外音響出力レベルの測定値は、ISO 6395:2008 で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていませんでした。
- 動作時の運転者音圧レベルの測定値は、ISO 6396:2008 で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。測定はエンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70 % にし、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されました。キャブが適切に取付けられ、整備されている状態で測定されました。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていませんでした。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液 / クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - CAT BIO HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑制。
- オートアイドルングストップ機能付きタイマは、あらかじめ設定したアイドルング時間の経過後に機械を停止することにより、燃料消費、温室効果ガス排出量、不要なアイドルング時間を低減します。
- Cat Grade は、ブレードアクションの自動化により、より迅速かつ正確な仕上げ整地を実現し、燃料消費と温室ガス排出の減少に寄与します。
- サービス間隔を延長する次世代型フィルタにより、メンテナンスコストを最大 15 % 低減できます。
- Product Link™ および VisionLink® から得られる情報により、運用経費が削減され、現場の効率が向上します。



CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2024 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

AJXQ2482-05 (04-2024)
AJXQ2482-04 改訂版
ビルド番号 14B
(Afr-ME, Aus-NZ, Jpn,
CIS, Colombia, Eur,
S Am, N Am, Turkey)

